

伊勢湾台風写真台帳



写真名称： 長島町松蔭地先の木曽川右岸河口付近	現地状況、コメント等
エ リ ア： 三重県	伊勢湾台風被災後に、被災状況を把握するために踏査したときのものとされている。 木曽川右岸 0k～0.1 附近(松蔭)、木の倒れている方向 北北西とされている。 踏査時の調査表には以下のように整理されている。 <10 月 13 日 災害状況調査表> ●堤防の様子／嵩上げ堤か：嵩上げ堤、旧堤部はどうか：健在、法線方向：北北西、道路を兼用しているか：兼用、土質：砂質土、水防状況：不明 ●溢流しているか、その時刻、溢流の様子、溢流深(波立)、波の来た方向：不明 ●木の傾いている方向：北北東、何度位(地面に対し)：80° ～85° 、樹種：マツ ●木の倒れている方向：北北西、木の太さ：0.4～0.2m、樹種：マツ・まき ●木が折れていたか／折れた所(地面から)：3～10m、木の太さ：0.3～0.5m、樹種：マツ ●電柱が折れている方向：西北西、根入：1m、太さ：15cm 角鉄筋コンクリート、電線がついているか：ついていない ●電柱が折れていたか：西北西、折れた所：根元、太さ：15cm 角鉄筋コンクリート、電線がついているか：ついていない ●草がねていたか／その方向：北西、場所：表法肩、大きさ：1m ●灌木は残っているか：残っている、大きさ：1～2m ●堤内地の家の壊れ方／屋根：少しとんでいる、柱：やや傾斜している ●よし根土のはかい状況／厚さ：0.2m
撮影箇所： 長島町	
撮 影 日： 1959 年	
撮 影 者： 旧建設省	
資料提供者： 木曽川下流河川事務所	
状 況： ー	
撮影位置	
	
※国土地理院発行地形図を使用	